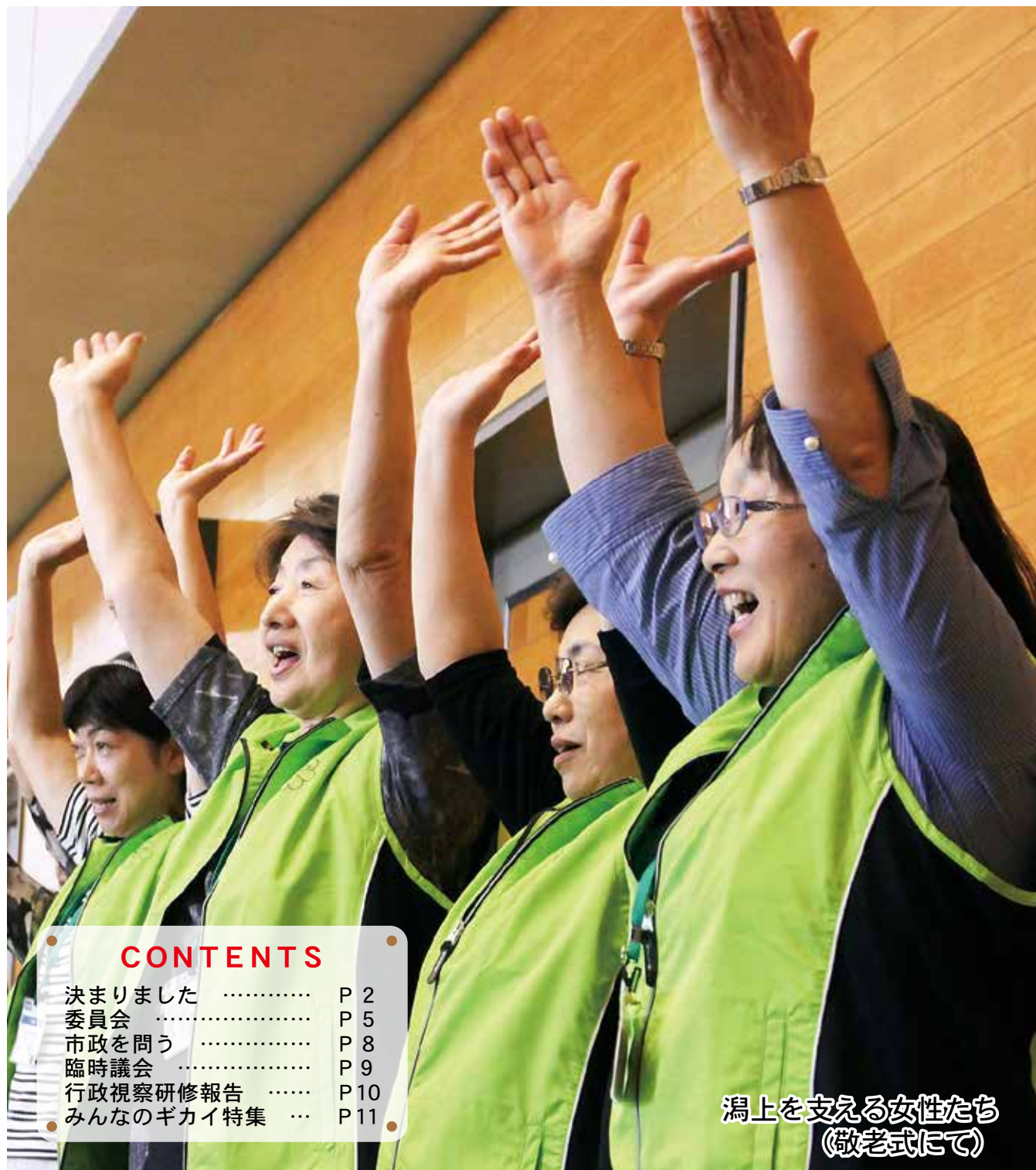


潟上市議会だより

# みんなのギカイ

2018. 11. 1 No.54 9月定例会の内容をお伝えします。



## CONTENTS

決まりました .....	P 2
委員会 .....	P 5
市政を問う .....	P 8
臨時議会 .....	P 9
行政視察研修報告 .....	P10
みんなのギカイ特集 ...	P11

潟上を支える女性たち  
(敬老式にて)

# 決算を認定

平成29年度

一般会計

決算

歳入合計	166億8,267万8,803円
歳出合計	160億5,907万4,916円
歳入歳出差引額	6億2,360万3,887円
実質収支	6億2,151万4,887円

※平成30年度に繰り越した事業に使う財源を差し引いた額

## ●歳入

歳入総額は16,682,679千円ですが、その主なものです。

(単位:千円)

区 分	平成29年度	平成28年度	増 減 額
市 税	2,644,929	2,597,565	47,364
地方交付税	6,270,892	6,353,963	△ 83,071
国庫支出金	1,879,619	1,782,468	97,151
県 支 出 金	1,153,765	1,046,195	107,570
繰 越 金	711,431	923,767	△ 212,336
市 債	2,103,800	1,679,800	424,000
歳 入 計	16,682,679	16,317,328	365,351

## ●歳出

歳出総額は16,059,075千円ですが、その主なものです。

(単位:千円)

区 分	平成29年度	平成28年度	増 減 額
人 件 費	2,686,466	2,872,572	△ 186,106
扶 助 費	2,725,586	2,737,089	△ 11,503
公 債 費	1,830,038	1,713,437	116,601
投資的経費	2,860,896	2,121,498	739,398
歳 出 計	16,059,075	15,605,897	453,178

平成29年度

特別会計

決算

歳入合計	102億5,043万1,172円
歳出合計	95億3,893万9,898円
歳入歳出差引額	7億1,149万1,274円

(単位:円)

会 計 名	歳 入	歳 出	差 引 額
国 民 健 康 保 険 事 業	4,503,173,951	4,060,582,044	442,591,907
後 期 高 齢 者 医 療	304,105,728	302,137,236	1,968,492
介 護 保 険 事 業	4,078,304,049	3,879,671,484	198,632,565
農 業 集 落 排 水 事 業	114,602,850	98,399,964	16,202,886
下 水 道 事 業	1,233,634,702	1,184,808,411	48,826,291
合 併 処 理 浄 化 槽 事 業	9,336,920	7,679,013	1,657,907
豊 川 財 産 区	3,993,459	3,798,356	195,103
下 虻 川 財 産 区	1,047,331	537,000	510,331
和 田 妹 川 財 産 区	1,101,322	614,060	487,262
飯 塚 財 産 区	1,130,860	712,330	418,530
計	10,250,431,172	9,538,939,898	711,491,274

— 2018年 —

# 9月定例会

9月4日～21日

## 平成29年度 各会計

9月定例会は、9月4日から21日までの18日間にわたり開催されました。

一般質問者2名、審議した議案は、報告案件3件、条例案件2件、単行案1件、一般会計補正予算、特別会計補正予算4件、諮問案件4件を原案どおり可決・同意、決算12件を認定しました。

### 水道事業会計決算

収益的収入 … 6億5,291万1,971円

収益的支出 … 6億 359万4,389円

資本的収入 … 4,192万5,067円

資本的支出 … 3億2,054万8,741円

### ●財政指数の推移

普通会計における主な財政指数の推移は、次の表のとおりです。

財政指数	年度	平成29年度	平成28年度	比較
※① 実質収支比率(%)		6.5	6.8	△ 0.3
※② 財政力指数		0.34	0.34	0.00
※③ 経常収支比率(%)		95.7	93.5	2.2
※④ 実質公債費比率(%)		6.6	6.5	0.1

### 積立金の状況

(単位:千円)

基金名	H29末現在高	H28末現在高	増減
財政調整基金	2,150,741	2,297,796	△147,055
減債基金	100,181	200,130	△ 99,949
合併振興基金	1,370,672	1,550,284	△179,612
ふるさと応援基金	44,149	40,021	4,128
小学校建築基金	10,012	10,009	3
合計	3,675,755	4,098,240	△422,485

※① 純粋な収支の妥当性を見るための指標。マイナスになると赤字を表します。

※② 財政の体力を見るための指標。指数が高いほど、財政にゆとりがあることになります。

※③ 財政の弾力性(ゆとり)を見るための指標。人件費など主に義務的経費に対して、経常的に得られる収入がどのくらい使われているかを表すもの。

※④ 一般会計が負担する元利償還金及び準元利償還金の標準財政規模に対する比率。

### 市債残高

(単位:千円)

区分	会計名	H29末現在高	H28末現在高	増減
普通	一般会計	19,878,824	19,441,012	437,812
法適	水道事業会計	2,644,446	2,809,576	△165,130
法非適	農業集落排水事業特別会計	826,711	886,282	△ 59,571
	下水道事業特別会計	7,246,215	7,655,993	△409,778
	合併処理浄化槽事業特別会計	38,873	40,198	△ 1,325
	計	8,111,799	8,582,473	△470,674
合計		30,635,069	30,833,061	△197,992



# 平成30年度 各会計補正予算

## ● 9月定例会に計上された補正予算の主なもの

(単位：千円)

項 目	補 正 額
システム更新委託料（社会保障・税番号制度対応）	3,888
大郷守児童館解体工事	1,199
ブロック塀調査業務委託料	358
大豊児童クラブ整備事業費	2,653
道路維持補修工事	9,441
防災用資機材備品（土のうステーション8基）	1,711
災害復旧工事（14箇所）	7,319

## ● 補正後の各会計の予算額

(単位：千円)

会 計 名	補 正 額	補正後の予算額
一 般 会 計	36,589	15,022,431
国民健康保険事業特別会計	324	3,694,273
後期高齢者医療特別会計	1,967	311,124
介護保険事業特別会計	119,478	4,065,965
下水道事業特別会計	4,048	1,172,527

## 9月定例会に提出された議案等

### ◆報告事項

- ・平成29年度健全化判断比率
- ・平成29年度公営企業資金不足比率
- ・損害賠償の額を定めることについて

### ◆条例案

全案可決

- ・いじめ問題対策連絡協議会等設置条例の一部を改正する条例
- ・地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部を改正する条例

### ◆単行案

可決

### ◆補正予算

全案可決

- ・市の区域内の字の区域変更について
- ・一般会計補正予算（第4号）
- ・国民健康保険事業特別会計補正予算（第2号）
- ・後期高齢者医療特別会計補正予算（第2号）
- ・介護保険事業特別会計補正予算（第2号）
- ・下水道事業特別会計補正予算（第2号）

### ◆決算の認定

認定

- ・一般会計
- ・国民健康保険事業特別会計
- ・後期高齢者医療特別会計
- ・介護保険事業特別会計
- ・農業集落排水事業特別会計
- ・下水道事業特別会計
- ・合併処理浄化槽事業特別会計
- ・豊川財産区特別会計
- ・下虻川財産区特別会計
- ・和田妹川財産区特別会計
- ・飯塚財産区特別会計
- ・水道事業会計

### ◆諮問案件

同意

### ●人権擁護委員候補者

- 佐藤由美子氏 再任（天王字追分）
- 古山 準子氏 新任（天王字北野）
- 菊地 泉氏 新任（天王字上北野）
- 富樫 麻美氏 新任（飯田川飯塚字深田）

### ◆陳情

採択

- ・陳情書「食物アレルギーのある子供にも学校給食を食べさせよう！」
- ・（追分児童公園の緑石撤去等改善）陳情書
- ・消費税増税10%引き上げ中止を求める意見書提出の陳情書

### ◆陳情

不採択

- ・上町自治会館敷地内の舗装についての陳情書
- ・「集会所施設の建設」についての陳情書（総務文教常任委員会）

### ◆陳情

継続審査

- ・陳情「食糧の安全・安心を図るために農産物検査法及び食品表示法の抜本的見直しが必要です」（産業建設常任委員会）

## 予算決算特別委員会

9月定例会において、予算決算特別委員会が設置され、全議員で予算・決算関連の議案等を審査しました。10日は大綱質疑を行い、次の点について質問があり、当局からそれぞれ回答がありました。

●コホライン改修の内容について。

問 制度改正に伴うことと、元号改正に係る改修です。

答 グリーンランドまつり実行委員会補助金450万円の内訳と、実行委員会のメンバーについて。

問 400万円が花火の打ち上げ分で、50万円につきましては市民企画イベント分です。実行委員会のメンバーは市長、副市長をはじめ議長、商工会会長等です。

問 昨年度のグリーンランドまつり2日間で行った人数について。

答 昨年度のグリーンランドまつりの来場者数は、31,500人となっています。

また、21日には各分科会で詳細審査した議案等についてそれぞれ分科会委員長より報告があり、質疑・討論・採決の結果、すべて原案のとおり可決・認定すべきものと決し、特別委員会の審査を終了しました。

委員長 佐藤 義久  
副委員長 鑑 仁志  
委員 瓜生 望  
委員 鈴木 斌次郎  
委員 堀井 克見  
委員 西村 武

# 総務文教

市はどう答えたか

## Pick up 1

平成30年度一般会計補正予算(第4号)

**問** 土のうステーションの整備及び水害への対応は。

**答** 水害のあった12自治会へ意向の確認をし、必要で管理できるところに整備を計画しました。この他にも市の建設業者と連携し、災害時には土のうを運べる体制を整えています。



整備予定の土のうステーション  
(※写真はイメージです)



## Pick up 2

平成29年度一般会計歳入歳出決算の認定

**問** 経常収支比率が増加し95.7%となった要因は。

**答** 庁舎整備事業元金償還が始まったことによる公債費の増額、介護保険給付費の増加など事業量の大幅な増加が大きく影響しました。

**問** 市が自立して運営していくための歳入・歳出の中

長期的な計画プログラムを作成・発信すべきでは。

**答** 平成30年度当初予算は基金を取り崩さなければ予算を組めない状況です。取り崩さなくても予算編成ができるよう持続可能な財政運営を目指していきます。

**問** 潟上市公共施設等総合

管理計画の個別施設計画をスピード感を持って策定すべきでは。

**答** 本計画については、市

長を含め個別に検討しており、できるだけ早くお示ししたいと思っています。

**問** マイタウンバスの運行

路線の現状、またそれらを踏まえた見直しは。

**答** 今年4月に値下げを行い、昨年同時期4ヶ月の比較で約千人増加しています。利用状況の悪い路線の減便や廃止を含め再編を検討しています。また、現在運行していない出戸・追分地区についても運行経費を試算している状況です。

**問** 湖岸保育園保育室のアスベストの安全性は。

**答** アスベストの気中濃度測定の結果を受け、飛散防止のため天井の改修工事を行いました。今後も気中濃度測定を定期的に行い安全な運営の維持に努めますが、アスベストがあるので施設のあり方を早急に考えなければならぬと考えています。

**問** 自治会からの陳情内容に詳細が欠ける部分が多いことから、不採択とすべきものとなりました。

## Pick up 3

上町自治会館敷地内の舗装についての陳情書

**問** 平成29年度末の地方債残高が199億円で、昨年比4億円以上増加している。健全な財政運営のための施策は。

**答** 地方債残高は平成25年から増加しています。実質公債費比率は平成34年度がピークと予測しています。平成31年度以降の予算編成は、財政運営を維持していくために償還額以上の借入をしないことを念頭に対応します。

# 社会厚生

委員長 小林 悟  
副委員長 菅原理恵子  
委員 鈴木 壮二  
委員 中川 光博  
委員 澤井昭二郎  
委員 大谷 貞廣

## Pick up 1

平成29年度一般会計歳入歳出決算の認定

**問** 生活保護費補助金、生活困窮者就労準備支援事業費の対象事業への参加人数は。

**答** 子どもの学習支援事業は23人、高校中退防止事業は20人、家計相談支援事業は実人数7人、延べ13人です。

**問** 社会福祉費負担金、市町村民生委員協議会負担金の算定基準と民生児童委員の欠員数は。

**答** 算定基準は、民生児童委員定数によるもので、潟上市は91名で現在10名の欠員です。

**問** 新たなステージに入っただがん検診総合支援事業費補助金のクーポン券の受診率は。

**答** 受診率は、子宮がん検診では、勧奨対象者数12

7人中10人で7.9%、乳がん検診勧奨対象者数2,801人中187人で6.7%です。

**問** 健診の受診者減とコリールコール事業での受診者数は。

**答** 平成29年度から郵送に切り替えたことも一つの要因と思われます。胃がん検診勧奨者数は6,296人で、連絡のとれた人は2,682人です。受診希望は84人ですが、実際受けた人は、103人で1.6%の割合です。



**問** 最終処分場費最終処分場の動向は。

**答** 延命化を図る方向であり、平成31年度からの実施に向けて今年度は、ごみ処理基本計画の見直しや循環型社会地域計画の策定中です。

**問** 空き家解体費補助金について、今後対応すべき空き家は。

**答** 平成26年度調査時は、81件に対応。現在改めて調査中で、その結果を踏まえ適正管理と補助金活用による解体を所有者へ促します。

**問** チャイルドシート助成金については。

**答** 就学前の子どもを対象に、上限額は1万5,000円とし、1人1回までです。昨年は124件の申請がありました。

**問** 母子父子福祉費、母子父子世帯の最近の状況は。

**答** 平成29年度8月1日現在で母子世帯は440世帯で前年に比べ15世帯減少。父子世帯は、68世帯で増減はありませんが減少傾向にあります。

**問** プラザの湯運営委託事業の状況は。

**答** 平成29年度の利用者数は、2万4,564人で利

用料収入は735万1,300円です。

## Pick up 2

平成29年度国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算の認定

**問** 潟上市の保険税率と、他自治体との比較は。

**答** 平成28年、29年度の税率は同じで、一人当たりの課税標準額は全県で24番目、一人当たりの調定額は18番目です。

## Pick up 3

平成29年度介護保険事業特別会計歳入歳出決算の認定

**問** サービス事業勘定のケアプランの件数と、要支援1・2の内容は。

**答** ケアプランの件数は1,579件で、要支援1が480件、要支援2は1,099件です。



委員長 伊藤 正吉  
副委員長 佐藤 敏雄  
委員 戸田 俊樹  
委員 藤原 典男  
委員 菅原 秀雄  
委員 児玉 春雄

# 産業建設

## Pick up 1

平成30年度一般会計補正予算(第4号)

**問** 農業生産力向上事業について、今回の補正の内容は。

**答** パイプハウス5棟分の申請によるもので、補助対象となる機械については、水稻以外の作物生産に対する機械で、トラクター等の汎用性の高い機械は対象外ですが、主にネギ、エダマメ、カボチャなどの野菜関係の機械が対象となります。

**問** 今回の災害復旧費で緊急に実施しなければならぬ箇所はあるのか。

**答** 稲刈り後に実施できる箇所を計上しています。緊急での対応箇所については、工事が完了しています。ため池が3箇所、農道が3箇所、農地が4箇所、林道が4箇所合計731万9千円です。

**問** 災害復旧で江川漁港の航路を浚渫することだが、実施したのか。

**答** 県から河川の占用及び作業許可をいただき、工事のための台船を手配しています。台船の確保が9月下旬を予定しています。



航路浚渫が待たれる船越水道

**問** 飯田川の浸水対策工事の完成時期と内容は。

**答** 平成30年度を目処に既設水路を拡幅し、コンクリートにして飯田川地区内の豊川へ取り付けているフラットゲートから河川増水時の逆流を防止するためフラットゲートを修繕します。

## Pick up 2

平成30年度下水道事業特別会計補正予算(第2号)

**問** 飯田川下蛇川浸水対策調査委託料は、委託業者から調査と対策についても考えてもらうのか。

**答** 委託内容は浸水原因を調査し、これを防ぐための対策案の検討まで行います。

## Pick up 3

平成29年度一般会計歳入歳出決算の認定

**問** 多面的機能交付金の内容は。

**答** 16活動組織分で、天王地区が7組織、昭和地区が5組織、飯田川地区が4組織で農地支払い分と資源向上支払い交付金の内訳となっており、活動総面積は田で2,655・58ヘクタール、畑が3・96ヘクタールです。

**問** 水産物供給基盤機能保全事業費補助金の内容は。

**答** 潟上漁港の物揚場保全工事で、延長は82・5mを施工しています。補助率は、国2分の1以外は市費となります。

**問** 天王グリーンランドまつり実行委員会への補助金、企業からの賛助金の会計は適正に処理されているか。

**答** 補助金450万円のうち、花火ショー分として400万円、市民企画分として50万円という内訳で、市の一般会計分とは会計処理は別になっています。



## 脳ドック受診への医療補助について



藤原 典男  
議員

**質問** 日本人の死亡原因の高い脳梗塞や脳卒中は、手当てが遅いと死亡や後遺症が残るが、予防のため県内でも脳ドック受診への補助をする自治体も多くなってきたが、今後の対応は。

**答弁** 本市では、生活習慣病をはじめとした体の異常の早期発見と健康増進を図ることを目的に、国民健康保険の被保険者に対して、人間ドック受診費用の一部を補助しています。脳ドックについては、まだ実施していません。本市の3大死因は多い順に癌、肺炎、心疾患であり、脳血管疾患は4位です。医療技術の進歩、生活習慣の改善などにより若干順位を下げてはいませんが、発症した場合には様々な

後遺症が残る可能性が高く、その後の日常生活に支障をきたす場合が多くなるなど非常に怖い病気です。脳ドックは脳血管疾患の早期発見に有効な手段と認識しており、今後検査可能な医療機関の調査や他市の実施状況を参考とし、実施に向け検討してまいります。

**質問** 実施時期と補助率は。

**答弁** 次年度より、市民が利用しやすい形にしていきたいと思えます。

### 橋の点検・整備について

**質問** イタリアで橋の崩落により大きな事故が起こりました。本市の橋の点検、整備、補助金などは。

**答弁** 本市の管理する市道橋は161橋、林道橋は9橋です。10年後には、架設から50年を超える橋



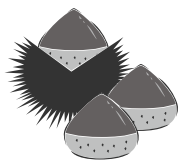
橋梁の整備点検（ふるさと農道）

梁は約50%を超える見込みで、道路法に基づき定期的に法定点検を業者委託で詳細に行っています。通常時には定期に、地震や増水等における緊急時には、職員の道路パトロールを行っています。平成23年度に策定した「潟上市橋梁長寿命化計画」において、点検等不具合の程度により修繕しており、全部が補助金の対象です。

### 難病患者への障害福祉サービスと医療補助について

**質問** 難病患者の方々への福祉サービス等や医療費補助の制度が法律の改正により減額された方もいるが、今後の扱いは。

**答弁** 指定難病患者の医療費助成は都道府県ですので、本市では継続の助成は考えていません。福祉サービスについては、今までどおり変わりなく障害者総合支援法の施行により、難病患者でも障害者手帳の有無に関わらず必要と認められた障害福祉サービスを受けられる支援をしてまいります。



機関と連携してまいります。

### 終活について

**質問** 身寄りがない、また少ない

**質問** 市営合葬墓あるいは納骨堂建立の計画は。

**答弁** 今のところ建設計画はありませんが、将来的には少子高齢化が進む中で検討すべき事案ではないかと考えています。今後、市民

**質問** 危険個所の改善に関する着眼点も含めた緊急合同点検は。

**答弁** 合同点検により対策が必要だと判断した際は、この着眼点を参考に関係機関等と改善策を検討します。今後、複数の関係者によ



# 潟上版ネウボラについて

**質問** 2020年までの義務づけへのプロセスは。

**答弁** ネウボラとは、子育て世代包括支援センターで、妊娠期から子育て期にわたり切れ目のない支援を提供するものです。平成31年度中の開設に向け、諸準備を進めているところです。

**質問** 既存事業に合わせ新事業計画は。その際、産前産後ヘルパー事業の導入は。

**答弁** 既存事業と合わせ、新規事業として子育て支援プランの作成や発達に課題があるケースへの相談事業も常時行うことが可能になるものと考えています。産前産後ヘルパー事業の導入については、ヘルパーを必要とした方が出た場合は迅速に対応できるよう、関係

市民から、遺言等の保管場所を生前に登録し、没後に対応する終活情報登録伝達事業の導入は。

**答弁** 本市において、このような類の相談は地域包括支援センターが介護相談の中で承っています。身寄りのない高齢者の方々にについては、成年後見制度の市長申し立てにより家庭裁判所が後見人を選任し、財産管理など日常生活に支障をきたさないようにしています。

**質問** エンディングノートを配布している自治体が増えているが、本市でも配布しては。

**答弁** エンディングノート配布については、現在のところ考えていません。

の需要や他の自治体の状況などを見極めて検討してまいります。

## 通学路の安全対策について

**質問** 国が調査する学校施設のブロック塀の調査についての箇所数は。また鹿角市では、民間のブロック塀対応に補助制度を設けたが、本市での補助についての考えは。

**答弁** 6月、文科省及び厚生省より、全国の学校設置者等に対してブロック塀等の安全点検について要請があり調査の結果、小学校、幼稚園、こども園、保育園の各1施設で計4箇所です。現時点では補助制度は考えていません。

る通学路の合同点検を継続して行い、登下校中における児童生徒等の安全確保を図ってまいります。



登校時の安全確保

## 第3回臨時議会

8月1日開催

第3回臨時議会は8月1日に開催され、一般会計補正予算を可決しました。

### 議案の内容

#### 一般会計補正予算（第3号）

全会一致可決

補正予算の総額は1,089万円の追加で、昭和・飯田川地区公共施設への都市ガス供給停止に伴い、LPガスに切替えるための関係予算です。



# 常任委員会行政視察研修報告

総務文教常任委員会 (7月11日～13日)

## ●岐阜県岐阜市

### ◎プログラミング教育推進事業について

岐阜市では、「5年先を行く教育」を掲げ、ICTやAIを理解し、使いこなす力を身につけるICT教育に取り組んでいます。平成29年度から国に先駆け、プログラミング教育を導入し、市内39小中学校(全68校中)では、人間ロボット「Pepper(ペッパー)」273台を活用し、授業実践、教員支援、学外等での学びの機会を創出し、プログラミングを通じて論理的・創造的に思考し、課題を発見・解決する力を育んでいます。

### ◎コミュニティ・スクールについて

岐阜市では、平成27年度から全小中学校など計70校がコミュニティ・スクールの指定を受け、学校や地域の特色を活かして、学校運営協議会を中心とした組織・体制を構築しています。学校の抱える課題を保護者や地域の方と共有したり、保護者や地域の意見を踏まえたりして、各学校の課題や特色に応じた活動を展開し、長期休業日や放課後、休日を利用した子どもの居場所づくりを行っています。

## ●滋賀県米原市

### ◎合併後の財政状況等について

米原市は、平成17年2月に3町が合併し誕生しました。当初予算額は200億円前後で推移しており、主な事業は地域包括ケアセンター、給食センター、認定こども園等の整備です。職員数は、合併時の491人から現在は406人で、平成28年度の財政力指数は0.571、経常収支比率89.7、財政健全化判断比率は、実質公債費比率3.9、将来負担比率は「算定されず」となっており、今後、新庁舎建設を予定しているため、約150億円の基金残高となっています。

社会厚生常任委員会 (7月18日～20日)

## ●千葉県木更津市

### ◎子育て世代包括支援センター「きさらづネウボラ」について

木更津市では、本年4月より子育て世代包括支援センター「きさらづネウボラ」を開設し、保健師、保育士など10人の窓口常駐スタッフと助産師などの非常勤特別職スタッフにより、各種事業を実施しています。

母子保健・子育て支援事業については、子育て支援に関する総合相談など8事業を実施して、妊娠期から子育て期にわたる切れ目のない支援体制をより強化しています。

発達支援事業については、専門職による個別の「こども相談」へつなげ、その子にあったフォロー先を紹介しています。

## ●千葉県柏市

### ◎長寿社会のまちづくり(地域包括ケアシステム)について

柏市の地域包括ケアシステムは、地域の自主性や主体性に基づき、地域の特性に応じて作り上げていくことが必要でした。平成22年当時、高齢化率が40%を超えていた豊四季台団地地域をモデルとして、「高齢社会の安心で豊かな暮らし方・まちのあり方」を柏市、東京大学、UR都市機構の三者で議論し、実践するための協定を締結しました。在宅医療の推進など7項目でスタートし、平成27年の変更協定では、生活支援サービスなどの2項目を追加しています。新たな課題認識として①「訪問看護ニーズ」②「在宅医師」③「訪問看護」④「意思決定への支援」を掲げ、解決するための取り組みとして、在宅医療第2フェーズWG(ワーキンググループ)の設置、多職種の質の向上、在宅医療・介護連携指標の設定などがあります。具体的な事業として、地域支え合い体制整備事業(生活支援)、柏フレイル予防プロジェクト2025(介護予防)、生涯現役促進地域連携事業(社会参加)などを行っています。

産業建設常任委員会 (7月11日～13日)

## ●徳島県鳴門市

### ◎漁業経営の安定化とブランド化の推進について

鳴門市の水産振興施策は、①栽培漁業の推進②漁業環境の保全③漁業関係施設整備④販売促進・ブランド化の推進⑤漁港整備⑥後継者対策の各事業を実施しています。また、市場における競争力の保持、新鮮な魚や農産物・加工品等の販売促進及び販路の拡大を図るために、水産物PRイベントを開催し販売促進・ブランド化を推進しています。課題としては、若手漁業者の活動を支援し、水産物のPRと消費拡大、後継者育成を推進し漁業所得を向上することが必要とのことでした。

## ●徳島県吉野川市

### ◎農地バンクについて

吉野川市では、諸事情により農地の耕作ができなくなり管理に困っている農地所有者から農地情報の提供を受け、農地情報登録制度(農地バンク)を設置しています。農業経営規模を拡大、または農地を借りたいといった担い手農家等へ情報提供を行い、借り手と貸し手とのトラブルが起きないように面談を実施し、双方の信頼関係を構築しています。農地利用の促進と耕作農地の拡大・再生・防止に繋げていくことで、耕作放棄地対策と市の農業振興を図っています。

## ●徳島県美馬市

### ◎農林漁家民宿開業支援事業について

美馬市では、通過型観光地の解消のため農林漁家民宿(農家・林業家・漁業家が経営する宿)開業する方を支援する補助事業を実施しています。要件として、①市内に住所を有し、市内に農林漁家民宿を開業する②市のグリーン・ツーリズム事業に積極的に参加できること③市税等の滞納がないこと④開業後、5年以上継続して営業することとなり、改修や申請に要する経費のうち、2分の1以内で50万円を上限に補助しています。



## 特集

潟上市連合婦人会  
×  
議会広報編集委員会

## 潟上市連合婦人会

特集第二弾は、様々な行事に陰となり日なたとなり、大きな力を発揮してくださっている潟上市連合婦人会の皆様。  
皆様に日頃の思いなどをお聞きしました。

# 市民との距離感を大切にして欲しい!!

〈議会に対しての思いを聞かせてください!!〉

### 一般質問について

- ・もともと多くの議員にやって欲しい
- ・市民の思いを分かりやすい形で届けて欲しい
- ・質問しなければ存在意義がないのでは
- ・ずっとやっていない議員もいる

### 議会傍聴について

- ・やり取りが形式的で何か魅力を感じない
- ・手続きなどどうやって見に行けばいいかわからない

### 議会報告会について

- ・参加者が少ない
- ・やり方を工夫してきていると思うけど、もっと参加者を増やす工夫、例えば少人数制にして発言しやすい環境を整えられないか?
- ・魅力的な話が聞けない

など数多くの意見を頂きました。

街を良くするために何かやれることはないですか?の質問に対しては、婦人会活動のこれからがすごく楽しみで、頼もしい意見も出ました。

敬老式を更に温かく細やかなおもてなしで開催することはできないかなど、地域の隅まで知りつくしている婦人会ならではの意見交換をすることができました。

日々の活動で大変ご多忙の中、取材に応じて頂きまして本当にありがとうございました。



### 潟上市連合婦人会について

消費者問題研修、NHK海外助け合い街頭募金、各地区のチャレンジデーなど、多数の事業に参加・協力していただいています。



# 平成30年 9月定例会各議員の賛否一覧（全会一致を除く）

〔○〕：賛成、〔×〕：反対、〔欠〕：欠席、〔議〕：議長

会 派 名		議 案 等		陳情第 2 号	陳情第 4 号	陳情第10号	陳情第11号 ( 継 続 審 査 に ついての賛否 )
		氏 名					
新星だるま会		会 長	佐 藤 義 久	×	○	○	○
		副会長	大 谷 貞 廣	×	○	○	○
		幹事長	堀 井 克 見	×	○	○	○
			澤 井 昭二郎	×	○	○	○
			菅 原 秀 雄	×	○	○	○
同 志 会		会 長	鎧 仁 志	×	○	○	×
		会長代行	佐 藤 敏 雄	×	○	○	○
		幹事長	鈴 木 壮 二	×	○	○	○
			児 玉 春 雄	×	○	○	○
新 生 ク ラ ブ		代 表	小 林 悟	○	×	○	○
			伊 藤 正 吉	×	○	○	○
改 革 ク ラ ブ		代 表	中 川 光 博	×	○	○	○
			戸 田 俊 樹	×	○	×	○
			鈴 木 斌次郎	×	○	×	○
会派に属さない	日 本 共 産 党	藤 原 典 男	×	○	○	○	
	公 明 党	菅 原 理恵子	×	○	×	○	
		瓜 生 望	×	○	○	○	
	議 長	西 村 武	議	議	議	議	
結 果				不採択	採 択	採 択	継 続 審 査

陳情第2号 上町自治会館敷地内の舗装についての陳情書

陳情第4号 陳情書「食物アレルギーのある子供にも学校給食を食べさせよう！」

陳情第10号 消費税増税10%引き上げ中止を求める意見書提出の陳情書

陳情第11号 陳情「食糧の安全・安心を図るために農産物検査法及び食品表示法の抜本的見直しが必要です」



## 編集後記

芒（すすき） たなびく昨今、一般質問が少ないと話題になった9月議会も終わりました。29年度決算の審査が主でしたが、それがいかに市民にとって、また潟上市にとって有益だったのか検証し、次に繋げていかなければなりません。「地域」のことに耳を傾けながら、しかし潟上市全体を俯瞰（ふかかん）していかねばなりません。

持続可能な潟上市であるために、「変化」を求め、また求められる時代にあつて、行財政改革は「待ったなし」だと思います。市民の皆様には、もっと本市の行政や議会に関心を持って頂ければ幸いです。また、私達議員も市民の代弁者としての責務を果たしていくために頑張つてまいります。

（鈴木壮二記）

## 市議会の傍聴へ

## お越しください

潟上市議会では定例会・臨時会を傍聴することができます。日程等の詳細につきましては、市ホームページをご覧ください。  
なお、インターネットでも録画で議会をご覧になれます。